



# 栄だより

12月末号

令和2年12月23日

千葉県立栄特別支援学校

校長 鈴木 春雄

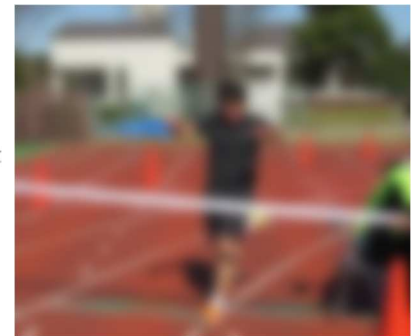
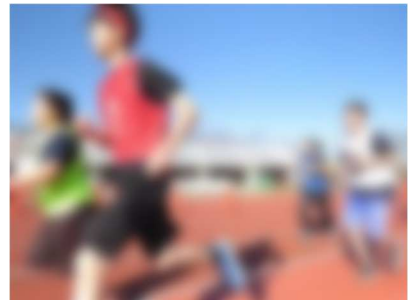
寒さが厳しくなってきましたが、コロナ感染症対策（マスク・手洗い・うがい・消毒等）でインフルエンザや大きく体調を崩す児童生徒がほとんどいない状況です。いよいよ冬休みに入ります。外出が難しく、身体を動かす機会がいつもより減ってしまうかと思いますが、体調を整えて元気にお過ごしください。1月7日に笑顔で登校してきてくれるのを楽しみに待っています。

令和2年度も、教育活動への御協力よろしく御願います。



## <高等部駅伝大会：中台運動公園>

今年度は、千葉県特別支援学校駅伝大会が中止となったことで、高等部独自の駅伝大会を成田市中台運動公園陸上競技場で実施しました。「たすきを使わない」など、コロナウイルス感染症対策をとりながら実施ということで、今まで経験したことのない大会となりましたが、「チーム全員で16kmを完走する」という目標のもと、6チームで競い、それぞれが任された距離を最後まで走り切ることができました。この日は、たくさんの保護者の方々に応援いただき、また、送迎の御協力をありがとうございました。

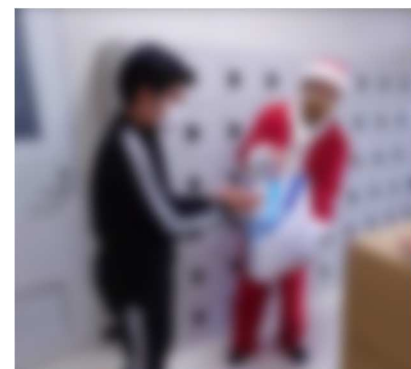


## <サンタからのプレゼント>



毎年恒例の成田空港株式会社ボランティアサークルの方々の来校が難しくなり、今年度はサンタとなってプレゼントを届けに来てくださいました。代表して、生徒会長のYさんがもらいました。

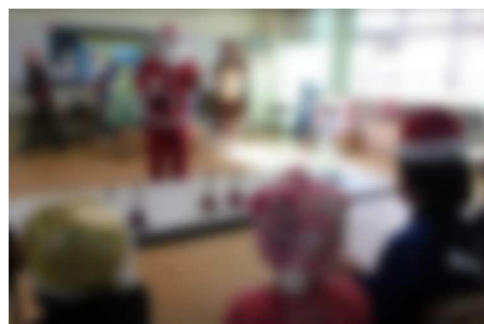
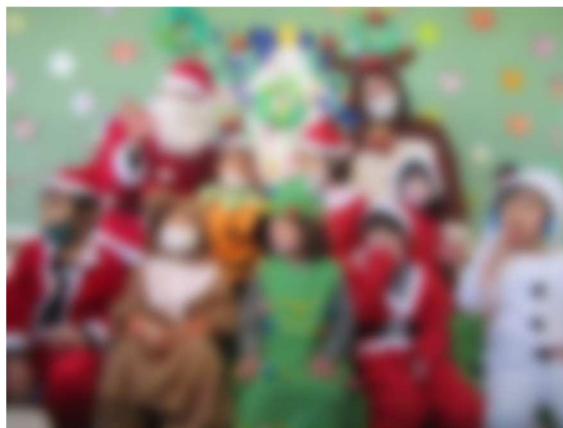
次年度は、サンタやトナカイのお兄さん、お姉さんと会えることを期待したいと思います。



## <小学部お楽しみ全校集会>

毎年恒例の「小学部おたのしみ会」…というわけにはいかず、学年や小さなグループで分散して「おたのしみ会」を行いました。ゲームは学年やグループで工夫して教室等で行いました。サンタさん&トナカイさんも出張サービス(?!)、ビデオレターで参加してくれました。学年によってはゲームだけでなく、楽器の演奏をサンタさん&トナカイさんに披露しているところもありました。

来年は小学部の皆でできるといいね!



## <終業式>

コロナ感染症が拡大している状況なので、現在儀式的行事は、できるだけ少人数に分散して実施しています。校内放送及びパソコンやテレビ、スクリーンを活用して行っていますが、児童生徒によっては集中して画面を見たり、話を聞いたりする様子があるようです。

今学期は、校内の検定試験等も多かったので、表彰については式前に教室で校長先生から賞状をもらうという形にしました。全校児童生徒に活躍を紹介できないのが残念ですが、学級の友達の前で紹介する形にしました。次年度以降もたくさんの検定や作品の募集がありますので、ぜひ参加してください。

- 競書大会 12名           ○漢字検定 4名
- 中学部校内清掃検定 5名
- 高等部校内清掃検定 窓清掃の部:8名、床清掃の部:12名
- パソコン入力検定 12名
- 印旛郡市歯科医師会主催「歯と口の健康週間 審査会」の健歯の部 4名

## ありがとうございました!

開校から毎年ジェットヒーターを本校PTAに寄贈していただき、4台揃いました。広い体育館ですが、暖かな環境で学習活動が行えるようになりました。

3学期は、卒業式の練習や卒業式で使用させていただきます。

